インフルエンザ予防投与

抗インフルエンザ薬による予防をご希望の方へ

ご相談は **感染者との接触後48時間以内** が目安です。 **自費診療**

インフルエンザ患者さんと同居・共同生活をされている方などについて、感染状況や重症化リスクを確認し、医師が必要と判断した場合に予防投与を行います。予防薬は、接触した方全員に一律に使用するものではありません。

予防投与を検討する方

原則として、インフルエンザを発症した方の同居家族・共同生活者のうち、次のような重症化リスクのある方が対象です。

65歳以上	**慢性呼吸器疾患・慢性心疾患**
糖尿病などの代謝性疾患	**腎機能障害**

※上記は添付文書上の対象者です。適応は薬剤ごとの添付文書、基礎疾患、年齢、接触状況などを踏まえて医師が判断します。

上記に該当しない健康な方などへの予防投与は、添付文書上の対象外（適応外使用）です。受験生や面接など重要な予定を控えた方、そのご家族についても、適応外使用であることや救済制度の給付対象とならない可能性、効果とリスクをご理解いただいたうえで、診察後に個別に判断します。ご希望のみで処方をお約束するものではありません。

予防投与の料金（税込）

薬剤・投与内容	料金
オセルタミビル 75mgカプセル 1日1回・10日分／成人・体重37.5kg以上の小児	**5,000円**
ラニナミビル吸入粉末剤 20mg 1容器・10歳未満	**6,500円**
ラニナミビル吸入粉末剤 40mg 2容器・10歳以上	**8,500円**

※上記は診察料・薬剤費を含む税込総額です。処方時に別途診察料はかかりません。オセルタミビルはカプセル剤のみの取扱いで、ドライシロップはありません。

投与方法

内服薬｜オセルタミビル	吸入薬｜ラニナミビル
成人・体重37.5kg以上の小児：75mgを1日1回、10日間内服します。腎機能により用量調整が必要な場合があります。	10歳未満：20mg（1容器）を1回吸入。10歳以上：40mg（2容器）を1回吸入します。適切に吸入できることを確認します。

両薬剤とも、原則として接触後48時間以内に開始します。オセルタミビルの予防効果は連続服用中のみ持続します。ラニナミビルは投与開始から10日以降の予防効果が確認されていません。

受診前にご確認ください

安全に予防投与を行うため、診察時に以下の点を確認します。

注意事項

1	予防投与を行っても、インフルエンザの発症を完全に防げるわけではありません。ワクチン接種や手洗いなどの基本的な感染対策に代わるものではありません。
2	すでに発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合は、予防投与ではなく通常の診察・治療が必要です。受診前にお電話でご相談ください。
3	薬剤アレルギー、腎機能障害、喘息・COPDなどの呼吸器疾患、妊娠・授乳中またはその可能性がある方は、必ず事前にお申し出ください。
4	吸入薬は、乳蛋白を含む乳糖水和物を使用しています。乳製品に対する過敏症の既往がある方は必ずお申し出ください。
5	自己判断で服用量・吸入量を変更したり、複数の抗インフルエンザ薬を併用したりしないでください。

主な副作用

内服薬 オセルタミビル	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、発疹など。まれに重いアレルギー反応、肝機能障害、精神・神経症状、出血など。
吸入薬 ラニナミビル	下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、頭痛、めまい、咳など。まれにアナフィラキシー、気管支攣縮、呼吸困難など。

インフルエンザに罹患した場合は、抗インフルエンザ薬の使用の有無にかかわらず、異常行動が報告されています。特に小児・未成年者では、発熱後少なくとも2日間は転落などの事故に注意し、目を離さないようにしてください。

適応外使用と医薬品副作用被害救済制度について

添付文書上の対象は、インフルエンザ患者の同居家族・共同生活者のうち、65歳以上、慢性呼吸器疾患・慢性心疾患、糖尿病などの代謝性疾患、腎機能障害のある方です。

これらに該当しない健康な方などへの予防投与は適応外使用となり、副作用被害が医薬品副作用被害救済制度の給付対象外と判断される可能性があります。

給付対象かどうかは、添付文書の記載を基本に、医学・薬学上の水準などを踏まえてPMDAが個別に判断します。適応外使用が一律に対象外とは断定できませんが、**当院は制度による給付を保証できません。**ご理解のうえご相談ください。

制度の詳細：PMDA 医薬品副作用被害救済制度の給付対象

診察後に予防薬を処方しなかった場合

薬剤費はかからず、診察料のみとなります。

初診 3,200円（税込）
再診 1,500円（税込）

予防投与は医師の診察後に適応を判断します。医学的に必要性がない場合や、安全に使用できないと判断した場合など、ご希望があっても処方できないことがあります。

受診・お問い合わせ

舟入おとなこども総合診療クリニック

予防投与をご希望の方は、事前にお電話ください。接触日時、感染者の診断状況、持病・服用中のお薬を確認できるようにしてお越しください。

電話 082-299-0340　〒730-0846 広島市中区西川口町11-14

※実際の処方は、診察時の状態・添付文書等を踏まえて医師が判断します。